

5/20

『議会報告会と市民の意見を聴く会』 を開催しました

【議会報告会】

5月20日に市公民館にて4年ぶりに開催し、約50名の市民の皆様にご参加いただきました。



報告会では、3月に行われた第1回定例会の審査報告として、令和5年小牧市一般会計予算の概要をはじめ、各常任委員会（総務・福祉厚生・文教建設）が所管する事業の審査内容について、ポイントを絞って説明させていただきました。

【市民の意見を聴く会】

常任委員会では、下記のとおり市民からご意見をお聞きしました(要旨)。貴重なご意見をありがとうございました!

◆総務委員会(自治会活動)

- ・市の各部門から、区長に依頼される案件が多く、出席を依頼する地域行事の部門間連携が取れていないと感じる。
- ・区が複数の小学校区にまたがると負荷が大きい。区割りが学校区を見直すべき。
- ・区長・役員のなり手不足には、監査をしっかりやる前提で手当を増額したらどうか。



◆福祉厚生委員会(子ども・子育て支援)

- ・0～2歳の無償化を知らない人が多い。もっと周知が必要ではないか。
- ・おむつの持ち帰りの実施に向け、予算をつけてほしい。
- ・こまくるで「マタニティーフリーパス」の利用状況はどうか。現行出産後1年までであるが、1歳以降も利用できるようにしてほしい。



◆文教建設委員会(公共交通)

- ・北西部地域から犬山線(布袋、岩倉)にこまくるをつないでほしい。岩倉から終電のバスをつないでほしい。
- ・県営名古屋空港へ行くのに、こまくるは使いにくい。小牧から直接つないでほしい。
- ・小牧山城の観光増加を見込み、レンタサイクルを導入してはどうか。

